



清瀬市立清瀬第三中学校

◇◇一人一人が輝く三中◇◇

学校だより11月号

〒204-0002 清瀬市旭が丘 1-262

Tel 042-493-6313

ビブリオフォーラムより

校長 井上 隆

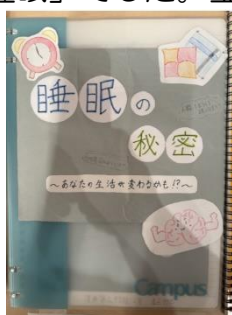
先月の18日（土）に清瀬市児童センターにて清瀬市教育の日「ビブリオフォーラム」が開催されました。

これは、市内の児童・生徒の読書に対する関心を高め、より読書に親しむ態度を育てるとともに、児童・生徒の学力向上に資することを目的として行われます。第1部で、清瀬市内中学校の代表生徒による書評発表でした。本校からは滝澤祐希さんが代表として参加しました。選んだ本は、「夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く」でした。多くの観客の見守る中、堂々とその本の魅力や注目する点、面白さについて書評発表をしてくれました。彼女は、昨年度に引き続き参加しました。なぜ今回このフォーラム参加しようと思ったのか聞いてみると、「本の魅力を伝えなかったから。他の人の書評発表を聴いて自分と違う感性を知ることができるから」と言っていました。



第2部では、「図書館を使った調べる学習コンクール」地域コンクール審査結果の発表・表彰式でした。このコンクールは、市内の小・中学生が公立図書館や学校図書館を活用し、主体的に学ぼうとする力を育てるとともに、より一層の図書館の利用促進するためです。

本校では、123点を出品しましたが、教育長賞に廣木咲悠花さん、優秀賞に金子沙也さん、佳作に木下結さんが受賞しました。金子沙也さんのテーマは、「睡眠」でした。金子さんに「なぜ睡眠について調べようと思ったのですか」と聞いてみると「夏休みに部活や塾等で忙しく、疲れ眠くなる。『眠くなるのはなぜ?』のように、どのくらい睡眠をとったら良いのか』という疑問をもち、調べることで解決し、より良い生活を送りたいと思った。」のが理由だと答えていました。実際に調べてみるとたくさんの本そして多くの時間を費やしたそうです。自分の興味関心から自分の知らない知識、世界へ引き込まれ、時間を忘れてしまったのでしょう。



本を読むことで、他の人の考えや感じ方に触れることもできます。物語やエッセイの中で描かれるキャラクターやシチュエーションに共感し、自分自身の考え方や価値観を見つめ直すきっかけになることもあります。時には、本を読むことで新たな視点や気づきを得ることができるでしょう。本との出会いは、興味関心だったり、紹介されたり、偶然出会うこともあるでしょう。しかし、何よりも本の楽しさ、魅力を味わえないことが生きているうえでの大きな損失なのかもしれません。私も、調べざるを得なくて読むことがあっても、何かきっかけが欲しくて本探しをしている自分もいます。これからも、本の魅力、楽しさを味わえる時間を作っていこうと決意しました。

清瀬教育の日 道徳授業地区公開講座

先日の清瀬教育の日の授業公開では、多数の保護者や地域の方々にご来校いただき、本校の教育活動の様子をご参観いただきました。ご多用の中、ご参観いただき、誠にありがとうございました。

さて、授業公開日、最後の10月18日(土)に実施した道徳授業地区公開講座では、全学年共通のテーマである「命」について考えました。1時間目の「命の講演会」では、全校生徒が体育館に集まり、NPO法人清瀬ラボさんによる講演をみんなで聞きました。その講演では「人とのつながり方」「自分を大切にできる行動」「他の人を思いやる心」について体験的学習活動を取り入れながら自他の命とのかかわり方について、理解を深めました。講演会後の2時間目の道徳の授業では、各学年・学級で道徳の授業を行っていました。1年生は「決断! 骨髄バンク移植第一号」2年生は「奇跡の一週間」3年生は「人間の命とは」そしてF組は「いのちって何だろう」という教科書の教材を使いながら、全校共通で、「命」というテーマに迫っていました。各学年・学級の授業の様子を見に行くと、タブレットやワークシートを活用して自分の考えをまとめたり、友達同士で共有し合ったりしながら、議論を深め合っていました。



3年生 赤ちゃんのチカラプロジェクト

10月21日(火)と22日(水)に、NPO法人子育てネットワーク・ピッコロの皆様の協力のもと、3年生対象に『赤ちゃんのチカラプロジェクト』が行われました。生徒は赤ちゃんの成長や発達について講義を受けた後、実際に赤ちゃんに触れ合い、笑顔や泣き顔に接しながら大切な命、慈しまれる命について学びを深めました。小さくて弱い赤ちゃんは、さまざまな配慮が必要であることや、かつて赤ちゃんだった自分自身の成長についても振り返って学びを深めることのできる貴重な時間となりました。また、今3年生では、家庭科の授業でも「A家族・家庭生活(2) 幼児の生活と家族」の題材を扱っており、自分の成長を振り返りながら学習をしているところです。そんな生徒たちにとって、今回の体験は、家庭科の授業で学んだ既習内容に、更に実感をもたせることができたことと思います。

このたび大切な赤ちゃんをお連れくださった保護者のみなさま、そして『赤ちゃんのチカラプロジェクト』にご尽力いただいたNPO法人子育てネットワーク・ピッコロの皆様に、心より感謝申し上げます。生徒にとって、命の尊さや人と人とのつながりの重要性を実感できる貴重な学びの時間となりました。



11月の予定

- 4日(火)全校朝礼・安全指導 3年生面談終
- 5日(水)小中連携研修 ⑤カット B時程
- 7日(金)②⑤カット 研究授業クラスのみ5時間
校内研修
- 11日(火)期末考査(数・英・音)
- 12日(水)期末考査(社・理・体)
- 13日(木)期末考査(国・技家・美)
- 14日(金)復習確認テスト(全学年)⑥カット
専門委員会 中央委員会
- 17日(月)生徒会朝礼
- 19日(水)避難訓練 職員会議
- 26日(水)学年会
- 27日(木)3年生 ⑤⑥カット 進路会議

1年生校内清掃ボランティア活動

10月17日(金)の放課後、1年生各学級で事前に募ったボランティアの生徒が、校内を掃除してくれました。主体的にボランティア活動に取り組む姿がとても頼もしく感じられました。



(裏面) 副校長：渡辺 千寿